

～安心で、持続可能な社会の実現を目指して～

銀座線開業から 95 周年！～昔も今もこれからも～

CO₂排出量実質ゼロの「ちかエコトレイン サステナ号」を運行します！～CO₂排出量実質ゼロとなる再生可能エネルギーへ置き換えて運行～

東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:山村 明義、以下「東京メトロ」)は、銀座線 1000系特別仕様車1編成で使用する電力を実質再エネ化し、CO₂排出量が実質ゼロとなる「ちかエコトレイン サステナ号」(以下、「本列車」)を2022年12月1日(木)から12月31日(土)まで運行します。これは、銀座線が2022年12月30日(金)に開業95周年を迎えることに併せて実施するものです。

東京メトロは、2021年3月から長期環境目標「メトロCO₂ゼロ チャレンジ 2050」を設定し、東京メトログループ全事業が排出するCO₂量実質ゼロ(2050年度)を目指しています。本列車は、東京メトロが非化石価値取引市場から直接調達したFIT非化石証書を活用することにより、運行に使用する電力をCO₂排出量が実質ゼロとなる再生可能エネルギーへと置き換えて運行します。

銀座線は、東京メトロの前身である東京地下鉄道株式会社が1927年12月30日に開業した日本初の地下鉄です。サステナブルな交通機関として、これまで東京の持続的な発展を支えてきました。また、東京メトロは、開業当時から現在に至るまで、都心の交通事情の改善や脱炭素社会の実現に寄与してきました。本列車内では、「昔も今もこれからも」をテーマに、搭載機器類の主要サプライヤーである東芝インフラシステムズ株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:今野 貴之、以下「東芝インフラシステムズ」)及び三菱電機株式会社(本社:東京都千代田区、執行役社長:漆間 啓、以下「三菱電機」)と共同で、過去の東京メトロの歩みを振り返るとともに、現在・未来のサステナブルな取組みを紹介します。

今後も東京メトログループでは、取引先をはじめとしたステークホルダーとのパートナーシップを通じて、CO₂排出量の削減に積極的に取り組むことで「安心で、持続可能な社会」の実現を目指して参ります。本列車の詳細は、別紙のとおりです。



銀座線 1000 系特別仕様車



「ちかエコトレイン サステナ号」ロゴ

「ちかエコトレイン サステナ号」詳細

1 運行期間

2022年12月1日(木)～12月31日(土)

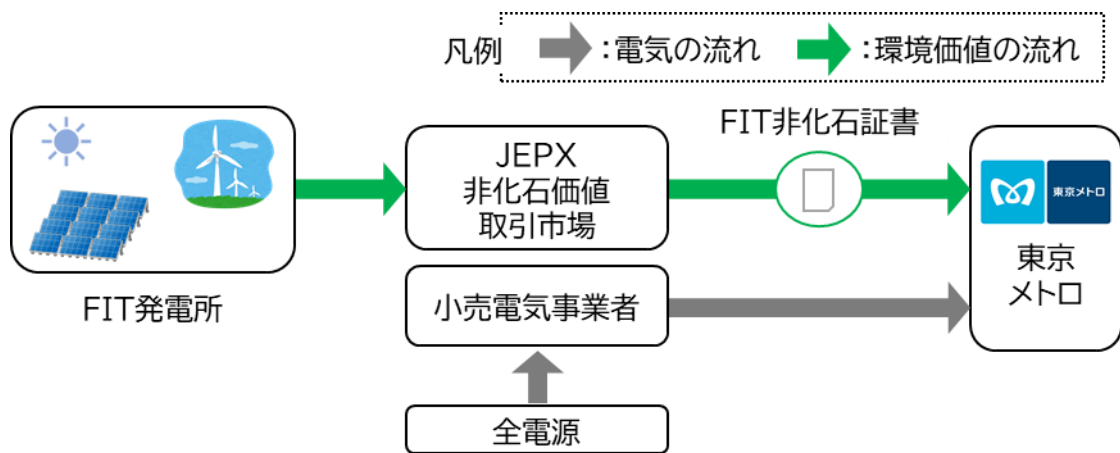
(本列車の運行は予告なく終了する場合があります。)

2 運行車両

銀座線 1000系特別仕様車(1139編成)

3 実質再エネ化の仕組み

小売電気事業者から供給された電力に対して、東京メトロが JEPX 非化石価値取引市場から直接調達したFIT非化石証書(※1)を使用することにより、本列車で使用する電力を実質再エネ化したします(※2)。



※1 太陽光、風力、水力など由来の電気から環境価値を分離し、証書の形にして取引をしたもの。

※2 想定削減 CO₂ 排出量は約44.2 t-CO₂

4 車内掲出物

(1)中ぶりポスター

東京メトロ、東芝インフラシステムズ及び三菱電機の環境への取組み姿勢を紹介するポスターを掲出。



中ぶりポスター(東京メトロ)



中ぶりポスター(東芝インフラシステムズ)



中ぶりポスター(三菱電機)

(2)まど上ポスター

東芝インフラシステムズ及び三菱電機が東京メトロに納入している車両機器の環境優位性を紹介するポスターを掲出。



まど上ポスター(東芝インフラシステムズ①)



まど上ポスター(東芝インフラシステムズ②)



輸送安定化、部品交換周期の最適化で省資源に貢献

まど上ポスター(三菱電機①)



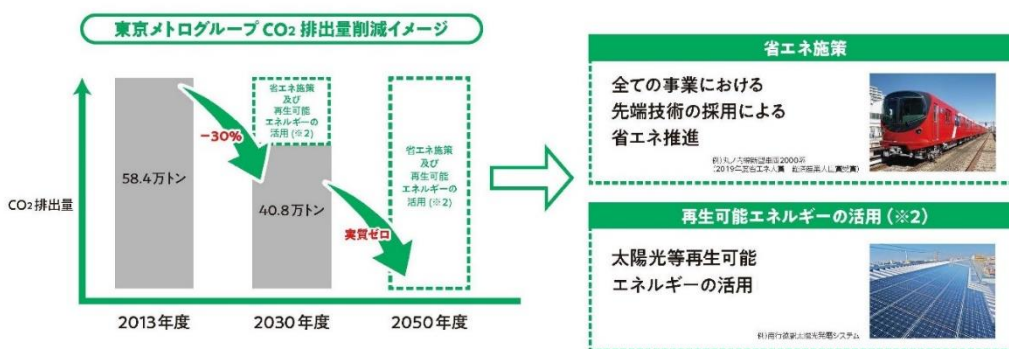
まど上ポスター(三菱電機②)

(3) Tokyo Metro Vision(車内ビジョン)

東京メトロ、東芝インフラシステムズ及び三菱電機のサステナビリティ等への取組み姿勢を紹介する動画を放映。

(参考)長期環境目標「メトロCO₂ゼロ チャレンジ 2050」

東京メトログループ全ての事業における先端技術の採用や改善活動等の創意工夫により、再生可能エネルギーの活用や更なる事業の省エネ化を通じ、東京メトログループ全事業が排出するCO₂量について「2030年度-30%(2013年度比)、2050年度実質ゼロ」を目指します。



東京メトログループのSDGs(持続可能な開発目標)への貢献について

東京メトログループは、サステナビリティ重要課題(マテリアリティ)の特定に合わせて、SDGsに掲げられている17の目標、169のターゲットとの関連性を整理しました。引き続きマテリアリティに係る各種施策を通じてSDGsの達成に貢献していきます。なお、本リリースの取組みは、主にSDGsにおける目標7番「エネルギーみんなにそしてクリーンに」及び13番「気候変動に具体的な対策を」に貢献するものと考えています。

東京メトログループのサステナビリティ重要課題とテーマ

<https://www.tokyometro.jp/corporate/csr/materiality.html>

サステナビリティレポート2022

<https://www.tokyometro.jp/news/2022/213626.html>

